

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

令和3年3月2日号

鳥栖市立麓小学校

校長 西川 哲也

TEL 0942-83-2013

<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-e/>



ホームページ

6年生ありがとう集会



全校で思いを
伝え合いました

2/26(金)に、6年生ありがとう集会を実施しました。今回は子供たちは体育館に集合せず、各教室に居る形で、校内放送による進行とビデオを活用しながら、6年生へ感謝とお祝いの気持ちを伝える時間を全校みんなで共有しました。

全員が一堂に会することはできませんでしたが、集会委員会が進行役を務め、○×ゲームで盛り上げてくれたり、全員で6年生に歌のメッセージを送ったり、各学年で工夫を凝らし一生懸命に練習した出し物のビデオを一斉に視聴したりと内容は盛りだくさんでした。集会の最後には、各学年の代表児童が6年生教室にプレゼントを届けてくれました。

心や気持ちは目に見えませんが、心や気持ちを込めると、それは相手に伝わるものです。今年の集会もそれがしっかりとできた集会だったと思います。

プログラミング教室(6年生)



高校生によるプログラミング教室の様子

6年生では、2/18(木)、22(月)、25(木)の3回に分けて、各クラスごとにプログラミング教室が行われました。講師は、鳥栖商業高校情報管理科の生徒の皆さんで、2学期末に5年生に出前授業をしてもらったメンバーに今回も来校していただきました。

6年生は、すでに個人用のタブレット端末が教室に配備されていますので、それを使っての授業となりました。高校生の皆さんのたいへん分かりやすい説明を聴きながら、子供たちは「スクラッチ」というソフトを使って簡単なゲームづくりに挑戦していました。こういった経験を重ねながら、今後更に学習の幅が広がってくれることを期待しているところです。

サーモカメラ設置

感染予防対策として、先週から正面玄関と児童昇降口内にサーモカメラが設置されました。これで来校される方等の体温を素早く確認することができるようになりました。



正面玄関



児童昇降口内

なお、ご家庭での毎朝の検温(お子様の体調確認)につきましては、これまで同様、継続していただきますようお願いいたします。

大坂なおみ選手に学ぶ



先日全豪オープンテニスで優勝した大坂なおみ選手。その人柄と魅力について調べてみました。

大坂選手は、最初からテニスが強かったわけではありません。7年前に世界大会に出たときには世界ランキング406位でした。それが、5年後には世界チャンピオンになり、今では世界大会で4回も優勝しています。すごい成長ぶりですね。

そんな大坂選手の中で一番成長した部分は何だと思いますか。それは、「心」だそうです。いつも心を落ち着かせていると、大事なものが見えてきて、とても集中できるのだそうです。そんな強い心をもった人なんですね。

そして、大坂選手が世界中の人から好かれる理由はテニスが強いからというだけではありません。大坂選手は、試合に勝っても決して自慢をしません。むしろ相手にいつも優しい言葉をかけています。だから、多くの人に人気があるのでしょう。勝っても負けても、相手を思ったりかばったりする気持ちは世界共通の大切な心です。麓小学校の子供たちにも、そんな心がたくさん育ってほしいと思います。

大坂選手が初めて世界一になったときに、インタビューで答えた言葉を今でも覚えています。それは、「頑張り続けたら、きっとチャンスは来る」という言葉です。子供たちには、大坂選手のように、何事もあきらめないで頑張り続け、いろんなことにチャレンジすることを学び、たくましく成長してほしいと願います。

今年度もあとわずかです。一日一日を大切に、みなさん頑張ってください。

かくれた善行者表彰

毎年、鳥栖市青少年育成市民会議では、青少年健全育成の一環として、日常的に感心な行いを継続している児童生徒や功績のある児童生徒を対象に善行者表彰が行われています。

今年度、麓小学校からは、次の3名の子供たちが選ばれましたのでご紹介します。

【奉仕賞】6年 立石 朝凜 さん

園芸委員として、毎日欠かさず水やり活動を責任をもって努めてくれました。

【多読賞】6年 平井 稜大 さん

6年生の中で、最も多くの本を借り、読む習慣を身に付けることができました。

【勤労賞】6年 川添 桜楽 さん

運営委員として、あいさつ運動やくつ揃えなど学校生活を良くしようと日々努力しました。

